

学力向上に効果のある取組事例

中津市立和田小学校

③主体的に学習に取り組む態度の涵養

取組の具体①

○マイスタディタイムの取組

本校では、単元の終わりに練習問題を集中的に取り組む時間を「マイスタディタイム」としている。

5～6枚程度の復習プリントを用意しておく。児童は、苦手なところをじっくり解いたり、理解できているところはどんどん進めたり、自分のペースでプリントを解き進める。
わからないところを質問したり、児童同士で教え合ったりすることも可としているので、自発的に児童同士が学びあう姿もよくみられる。

このとき、担任に加え管理職等が教室に入ることで、添削や、やり直しの効率を上げるとともに、つまずきのみられる児童への個別指導もできるようにしている。



取組の具体②

○体験活動後の全員感想発表

生活科や総合的な学習の時間に地域と連携し、年間を通した農業体験活動を行っている。

その活動後に児童全員が感想を発表する時間を取っている。その日の体験をふりかえり、感じたことや学んだことを、自分の言葉で言えるように活動のたびに継続して取り組んでいる。

農業体験を支援して下さる地域の方とも共通理解ができおり、時間がかかっても、活動の最後には発表の時間が取れるように活動支援をしてくださっている。児童の発表後には温かい拍手やコメントをくださることもあり、児童の達成感や次への意欲につながっている。

